

月見山まちづくり協議会 第21回 定期総会 議案書

日 時 : 令和8年 7月 5日 (日曜) 午前10時より

場 所 : 月見山まちづくり情報館

総 会 次 第

= 開催 (10:00~) =

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議長選出

4. 議 事

【報告事項】

報 告—1 令和7年度活動報告

報 告—2 令和7年度収支決算及び監査報告

【参 考】 協議会ホームページの立ち上げ

写真展「懐かしの月見山駅ものがたり」

【審議事項】

第1号議案 令和7年度 報告事項の承認

第2号議案 令和8年度 活動方針 (案) 提案

第3号議案 令和8年度 収支予算 (案) 提案

5. 閉 会

キャッチフレーズ

月見山の風土を活かした、
健康で文化的に暮らせるまち

報告－１ 令和７年度 活動報告

令和７年度は、定期総会（７月６日）において、まちづくり活動の基本となる「まちづくりプラン」を推進する方針で承認を得ました。

具体には、以下の項目に重点をおいて取り組みを進めてきました。

① 関係団体、周辺施設との連携

住みよい居住環境への改善、まちの活性化、地域課題等に取り組むため、地元自治会や商店会、行政や交通事業者（山陽電車等）、そして須磨離宮公園や神戸須磨シーワールドなど、月見山に関わる団体、周辺施設との一層の地域連携強化を図りました。

また、昨年10月に本協議会のホームページを立ち上げ、月見山のまちに係る様々な催しや情報等を発信しています。また11月には「月見山駅」をテーマとした写真展を開催しました。（P5 参照）

② 先駆的なまちづくり事例の調査、研究および地域交流

まちの活性化や快適な都市空間づくりを模索するため、先駆的に取り組まれている地域施設を訪問し、まちづくりに関するアイデアや手法を学んでいます。

今回は「池田市観光案内所」を訪問し、地域活動への関わり方や行政等との連携方法などについて意見交換を行い、相互に地域交流を進めています。

③ 月見山駅周辺店舗等と連携した「にぎわい」づくり

昨年4月に更新発行した「須磨/月見山散策マップ」などを通じ、お住いの皆さまや月見山を来訪される方々が、便利で快適にお過ごしできるよう月見山商店会と連携し、ハロウィンイベントなどの共催、広報活動などを行いました。

④ 月見山の「新たな魅力づくり」の取り組み

月見山の持つ自然、歴史文化を踏まえ、新たに魅力を高められるような名産品、キャラクターづくりなどをめざし、大学関係者や近隣の方々から広く意見や提案、アイデアをいただくための機会を設けています。また、それらアイデア等を活用するため、協力団体等への相談や情報展開の手法等について検討を行っています。

⑤ 月見山周辺における交通問題等への取り組み

まちづくりプランにも盛り込まれたとおり、当該地域は様々な交通問題を抱えています。また周辺部でも、近い将来、新たな問題発生が予測されています。

本協議会の運営には自治会からも支援いただいておりますが、自治会との連携により望ましい解決策について協力を行いました。

これらの状況については「まちづくりニュース」などを通じて皆さまにお知らせしたところであり、今後とも各関係機関等と話し合いを進めてまいります。

また、今年度も引き続き、関係住民や権利者の皆さまに意見等を伺いつつ、行政（須磨区ほか）が参加する役員会を開催するとともに、自治会活動（クリーンディ等）への参加、連携に取り組みました。（令和7年度の主な活動は次ページ表のとおり）

【令和7年（2025年）】

- 4月上旬 「須磨/月見山散策マップ」（2025版）発行
- 4月24日 第214回役員会／総会準備、今年度の取り組み方針審議、活動執行管理など
- 5月29日 第215回役員会／総会議案書確認、他団体事例調査（提案活動）の準備
- 6月19日 第216回役員会／総会進行確認、大学コラボ、写真展企画、歩行者誘導案
- 7月6日 第20回 定期総会／令和6年度活動報告、収支決算及び監査報告、役員改選、
協議会名称を「月見山まちづくり協議会」へ変更、
令和7年度活動方針(案)提案、収支予算(案)提案
- 7月12日 池田市観光案内所訪問・打合せ（まち活性化に係る意見交換）
- 7月24日 第217回役員会／総会総括、協議会名称変更手続き、まちづくりニュース検討討
- 8月3日 自治会「夏祭り」に参加
- 8月28日 第218回役員会／まちづくりニュース発行準備、ホームページ制作審議
- 8月中旬 まちづくりニュース（第41号）発行、配布
- 9月25日 第219回役員会／市への街路整備提案検討、ホームページ掲載内容議論
- 10月下旬 協議会ホームページ公開、情報発信開始
- 10月23日 第220回役員会／写真展・広報イベント準備、街路整備提案に係る対応など
- 10月10日 写真展「懐かしの月見山駅ものがたり」開催（11/10～11/16）
- 11月20日 第221回役員会／イベント総括、街路整備提案に関するアプローチなど議論
- 12月21日 自治会「餅つき大会」に参加
- 12月18日 第222回役員会／まちづくりニュース検討、ホームページ運営検討、予算管理

【令和8年（2026年）】

- 1月21日 須磨離宮公園関係者との意見交換（歴史文化によるまちづくり検討）
- 1月29日 第223回役員会／まちづくりニュース発行準備、街路整備提案申し入れなど
- 2月中旬 まちづくりニュース（第42号）発行
- 2月19日 第224回役員会／まちづくりプラン手続き、印刷物検討、R8活動計画ほか
- 3月19日 第225回役員会／R7予算総括、当面の取り組み状況、R8活動方針検討ほか
- 3月末～ 「須磨 月見山散策マップ」（2025版）制作および配布開始

※その他、自治会活動への協力として、毎月のクリーンディ、防犯パトロールに参加



散策マップ（2025版）



月見山本町2丁目まちづくりプランとは？

月見山本町2丁目まちづくりプランとは、まちづくりを進めるために、まちづくり協議会が主体となって作成する、“まちの目指す将来像”です。本協議会は、まちづくりプランを神戸市に提出し、今後、本プランをもとに活動を進めていきます。

※神戸市まちづくり条例*では、神戸市が認定するまちづくり協議会が、住民等の総意を反映したまちづくり提案（まちづくりプラン）を神戸市に提出することができます。

*神戸市地区計画及びまちづくり協定等に関する条例



報告－２ 令和７年度 収支決算及び監査報告

月見山まちづくり協議会 令和７年度 収支決算書

令和７年４月１日～令和８年３月３１日

(単位：円)

収 入		支 出	
前年度繰越金	3,782	会議開催費	75,821
神戸市助成金	100,000	広 報 費 ※ ¹	89,847
自治会助成金(2団体)	30,000	調 査 費	0
商店会助成金	15,000	提案活動費 ※ ²	19,705
賛 助 金 他	67,300	事務・通信費ほか	28,030
その他(R7利息)	171	次年度繰越金	2,850
合 計	216,253	合 計	216,253

上記のとおり、相違ありません。

令和８年 ６ 月 ５ 日

会 長 自署 村 井 徹
 会 計 自署 嶋 津 巖
 会計監査 自署 山 口 顕

参考) 主な収入・支出内訳

<収入>	神戸市助成金		100,000円
	自治会助成金	月見山連合自治会	15,000円
		西須磨東部自治会	15,000円
	商店会助成金	月見山商店会	15,000円
	賛 助 金 他		67,300円
<支出>	会 議 開 催 費	総会開催費(印刷・郵送費)他	22,176円
		会場使用料	50,000円
		資料印刷費	3,645円
	広 報 費 ※ ¹	ニュース発送(印刷・郵送費他)	18,842円
		写真展他	21,765円
		まちづくりパンフ作成他	49,240円
	提案活動費 ※ ²	池田観光案内所訪問	19,705円
	事務・通信費	事 務 費	14,630円
		そ の 他	13,400円

第1号議案 令和7年度 報告事項の承認

令和7年度報告事項（報告－1、2）について、承認を提起します。

【参考】

■協議会ホームページの開設

本協議会では、取り組み状況や検討事項等を、これまでは紙面によるニュースや交流会等でお知らせしてきました。しかしながら紙面では情報提供量に限りがあり、また最新情報のお知らせや過去資料参照にも労を要してきました。

このたび「協議会ホームページ」を開設し、様々な取り組みについて情報公開するとともに、月見山に係る出来事や歴史文化情報、ホットなニュースなどを掲載し、皆さまに”月見山のまち”を広く知ってもらえる運用を開始しました。

まだ日が浅く不十分な内容ですが、今後ページ内容を充実し、より便利に活用いただける情報源をめざしてまいります。

ホームページ（トップページ）



ホームページ QR コード



【主な掲載内容】

- 新着情報：月見山で開催される行事、イベント等をタイムリーに紹介
- 周辺情報：月見山周辺の施設、名所、モデルコースなどを紹介
- 店舗情報：月見山散策マップに掲載された「おもてなし店舗」を紹介

■「月見山駅」をテーマとした写真展

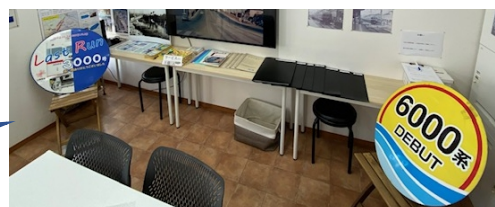
当日会場には、地元にお住まいの方や”山陽電車ファン”など本当にたくさんの方がお越しになり、のべ150名ほどのご来場をいただきました。

大好評だった「場所当てクイズ」では、昔と今の月見山や須磨の風景写真を見て「ここはどこだろう？」と語り合う声が響くなど、大変な盛り上がりでした。



懐かしの月見山駅
昭和30年代、
当時からモダンな
駅舎でした

山陽電車のヘッドマーク
貴重な品をお預かりし、展示しました



第2号議案 令和8年度 活動方針（案）提案

1. まちづくりプランに基づく活動

基本的なまちづくり活動については、引き続きご承認いただいた「まちづくりプラン」に沿って取り組みます。また月見山のまちが、より“住みよいまち、にぎわいと魅力あるまち”になることを目指し、前年度の取り組み「報告第1号」を継続するとともに、新たな課題等の解決に向けて活動を行います。

特に、まちの基軸となる「道路のあり方」について、道路行政への提案、改良検討を働きかけるなど、より身近で利用しやすい道路とすべく調整してまいります。

今後とも、関係権利者や住民の皆さま、関係機関や団体等と意見交換を重ねながら取り組んでまいります。

2. 関係団体、周辺施設との連携

住みよい居住環境への改善、まちの活性化、地域課題等に取り組むため、地元自治会や商店会、行政や交通事業者（山陽電車等）、そして須磨離宮公園や神戸須磨シーワールドなど、月見山に関わる団体、周辺施設との一層の地域連携強化を図ります。

特に、地域活性化に資する地域資源（文化施設、歴史的事象等）について、まちづくりの観点から調査、研究を行うとともに、行政や施設管理者との協力、連携を図ることで、より住みよい魅力ある地域となる取り組みを行います。

＜具体の取り組み事案＞

- ・ 月見山線（月見山駅から南方面）の案内誘導等に係る関係者調整、要請など
- ・ 令和9年に開園60周年を迎える「須磨離宮公園（武庫離宮）」の調査研究
- ・ 月見山の歴史、文化を踏まえた地域特性の整理と広報検討、銘品づくりなど

3. まちづくり活動の周知等

まちづくり活動について、協議会での議論や考えを適宜、会員に広報するとともに、“月見山における地域愛”を一つのテーマとして、会員とのコミュニケーションの機会を増やすことで、意見集約、理解を深めるための活動を行います。

また、検討会やイベント等に参加する会員の増加に取り組みます。

- 役員会、意見交換会等への参加案内の充実（掲示板、広報誌等）
- ホームページの効果的運用、まちづくりニュースの発行（適宜発行）
- 自治会等の地域活動への参加、及び活動内容の広報への努力
- まちづくりに対する理解と意識を高めるため、住民参加型イベント等の企画・開催、広報周知

第3号議案 令和8年度 収支予算（案）提案

月見山まちづくり協議会 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位：円)

収 入		支 出	
前年度繰越金	2,850	会議開催費	70,000
神戸市助成金	100,000	広 報 費 ※1	40,000
自治会助成金(2団体)	30,000	調 査 費	15,000
商店会助成金	15,000	提案活動費 ※2	60,000
その他(賛助金等)	52,150	事務・通信費	15,000
合 計	200,000	合 計	200,000

※1 ニュース(2回)、広報資料作成など

※2 歴史資料調査・研究、資料作成など

【参考】

■R8 提案活動について ～「地域活性化調査および研究」を実施

月見山地域には、様々な歴史的文化、史跡等が存在していますが、これまで社会的に注目されることが少なく、また住民や地域関係者にも浸透してきませんでした。

協議会では、今後の活動方針の一つとして、”地域愛”をテーマに「月見山の地域特性、歴史文化に基づいた魅力や過ごしやすさ」を想起し育む活動を進めます。

本年度より、2027年(令和9年)に開園60周年を迎える「須磨離宮公園(旧武庫離宮)」を調査研究対象として取り組みます。

この武庫離宮は大正時代に天皇が皇居を離れ、地方視察や保養を目的としたお住まいですが、この月見山の地が選ばれた理由が月見山の素晴らしい環境を物語っています。

これらを背景として、まちづくりの観点から「地域活性化につながる資源(文化・歴史施設等)」の調査、研究を行うとともに、行政や施設管理者との協力、連携を図ります。

この取り組みの一環として「武庫離宮」をテーマに写真展(5/11～17)を開催
<P8に詳細掲載>



■ 須磨離宮公園誕生までの流れ

年	出来事
明治 1903	西本願寺大谷光瑞法主、月見山別邸建築
1907	宮内省、月見山別邸用地買上げ
1912	武庫離宮御殿起工
大正 1914	大正天皇初行幸/武庫離宮竣工
1916	皇太子(後の昭和天皇)武庫離宮に行啓/大正天皇宿泊
1919	大正天皇宿泊
昭和 1935	愛新覚羅溥儀(当時満州国皇帝)滞在
1945	神戸空襲により炎上
1946	駐軍用地として接收され、射撃練習場に
1956	日米合同委員会で接收解除決定
1967	須磨離宮公園開園
1968	上皇ご夫妻(当時皇太子ご夫妻)来園

神戸新聞社ホームページより引用

懐古写真展「須磨離宮（武庫離宮）」

たくさんの皆さまにご来場いただきました！

開催期間 2026年5月11～17日
（於：月見山まちづくり情報館）

須磨離宮公園は、来年（2027年）5月、開園60周年を迎えます。この公園は、昭和時代の皇太子（現在のの上皇陛下）のご成婚記念事業として整備され、開園当時、皇太子ご夫妻が来園されました。

また当地は、大正時代に皇室の別荘である「武庫離宮」が設けられ、当時の最高技術を駆使した宮廷建築および造園がなされました。太平洋戦争により屋敷等は焼失しましたが、幾つかの遺構は残っており、現在もその名残りが伺えます。

協議会では、ちょうど1年前となる今回、「須磨離宮に武庫離宮があった」ことを思い起こしいただくため、須磨離宮公園および神戸市公園緑化協会の協力を得て「懐古写真展」を開催しました。SNSほか地元自治会の協力も得て開催を案内いただき、開催1週間で約250名の方々にご来場、盛況裡に終えることができました。また土日に行ったスライドショーでは事前予約をお願いし「なぜ月見山の地が（離宮に）選ばれたのか」など、月見山の風土・歴史背景と皇室との関係をひも解き、詳しく丁寧に説明しました。

須磨離宮ももうすぐ還暦!! 地元に息づく施設として地域愛を持って、皆さまと共に祝いたいと思います。

スライドショーは、少し詳しい話でしたが、とても熱心に聴講いただきました



ここはどこでしょう？
両脇の御用松と正面の須磨海岸がヒント！



写真展来場記念のシールもお配りしました

須磨離宮（武庫離宮）
懐古写真展

2026年5月11日（月）～17日（日）
開催時間：10：00～17：00

月見山まちづくり情報館 山陽電車月見山駅より徒歩5分
11日（月）～15日（金）（写真展示のみ）

16日（土）・17日（日）まちづくり協議会役員による解説付きスライドショーを実施します（事前予約制ですがお席に余裕があれば随時御覧いただけます）

第1回 10：30～ 第2回 13：30～
第3回 15：30～ 各回30分10名程度

月見山まちづくり情報館にて直接受付若しくは月見山まちづくり協議会推奨Instagram（神戸月見山散策）内にてフォローのうえ直接メッセージでも受付けます

下記アドレス宛にメールでも受付けます
tsukimiyama.kyougikai@gmail.com



かつての武庫離宮「御座所」は現在の噴水近くにありました



天皇陛下の執務室と思われます

館内では月見山に関するたくさんの資料を展示



須磨離宮（武庫離宮）
懐古写真展



2026年5月11～17日（土）月見山まちづくり情報館
発行：月見山まちづくり協議会